

電力バランスゲーム～町に電気をとどけよう～の遊び方

★ ミッション

町に必要な電気がとどくように、発電所に指令を出しましょう。



★ 遊び方

- ① 「ストーリー」を読み、「遊び方」で説明を聞きながら、ためしにそうさせていただきます。※やり方がわかったら、「スキップ」してもだいじょうぶです。
- ② 太陽光パネルの多い地域か少ない地域か、「春」「夏」「秋」「冬」のどの季節にするか、「かんたん」と「むずかしい」のどちらにするかえらびます。
- ③ ゲーム開始です。まずは、前日。天気予報などを参考にしながら、次の日に必要な電気の量に合わせて、発電方法を組み合わせます。
- ④ その上で、「開始」ボタンをおしたら、いよいよ当日。天気が変わったり、イベントが起きます。そのたびに発電量を調整しましょう。
- ⑤ 最後に、スコアや助言が発表されます。ふりかえった後は、ちがうステージでも遊んでみましょう。「まなび」のページで勉強することもできます。

★ ハイスコアをとるためのポイント

① 電気は使う量と作る量がいつも同じになるようにしましょう。

電気を作る量は、少なすぎる場合はもちろん、多すぎる場合にも、停電がおきてしまう可能性があります。しっかり調整しなくてはけません。以下のさまざまな発電方法のとくちようを考えて、組み合わせさせて使いましょう。

当日は、イベントが起きて発電量や必要な電気の量が変わります。できるだけ、何が起きてても対応できるように、そなえましょう。

② 二酸化炭素（にさんかたんそ/CO2）をなるべく出さないようにしましょう。

火力発電はとても使いやすいですが、二酸化炭素が出てしまいます。なるべく二酸化炭素が出ないように、発電方法を組み合わせましょう。

★ 発電方法のとくちよう（くわしくは、ゲーム内の「あそび方」や、「まなびのページ」も読みながら勉強してみましょう）

	 太陽光	 風力 (むずかしいモード)	 水力	 原子力	 火力
発電のしくみ	太陽の光エネルギーを太陽光パネルで電気に変えるしくみ	風のエネルギーを電気に変えるしくみ	水が高いところから落ちる力を電気に変えるしくみ	ウランから出る熱を電気に変えるしくみ	石炭や天然ガスをもやした熱を電気に変えるしくみ
発電時の二酸化炭素(CO2)	出ない				出る
ゲームでの動かし方	<ul style="list-style-type: none"> ● 太陽が出ているかで発電量が変わる ● 発電できる量が最初から表示されていて、へらす操作ができる ● 前日の天気予報から、当日の天気は変わる可能性がある 	<ul style="list-style-type: none"> ● 風のじょうきようによって発電量が変わる 	<ul style="list-style-type: none"> ● 使える水の量には限度があるため、1日の中で使える量は15まで ● となり合う時間の発電量の差は0～2だけ 	<ul style="list-style-type: none"> ● 1日中同じ高さでしか動かせない ● 設定できる高さは0～3メモリ ● 発電量は、当日は動かせない 	<ul style="list-style-type: none"> ● 1～10メモリの高さで動かせる ● しっかり燃えて発電するには時間がかかるため、直前が0だと、2メモリまでしか動かせない
使い方のポイント	発電できる量をできるだけいかしながら、天気が変わる可能性も考えておきましょう		当日、組み直して使うことができる点などもいかしながら、うまく使いましょう	一度設定したら当日は調整できない点などをよく考えて使いましょう	それぞれの時間で火力を1以上積んでおくと、変化に対応しやすくなります